

令和5年度第6回文化財保護審議会 会議録

- 1 日時 令和5年11月2日(木) 10:00～11:00
- 2 場所 郷土資料館「けやき館」会議室1
- 3 出席者 会長 平山 和治 副会長 塩島 清志
委員 池谷 功、大久保 伴季、北爪 寛之、久保田 吉範、
栗原 耕司、村上 文男
事務局 町田図書館長、上出文化財担当主査、谷亀図書係主任
- 4 欠席者 高橋 公江、森田 美和子
- 5 議題
(1) 産業まつりについて
(2) 郷土資料館事業について
(3) その他
- 6 傍聴者 なし
- 7 配布資料 次第、資料1
- 8 会議内容

開会

会長挨拶

議題(1) 産業まつりについて

(資料1)

平山会長 事務局から説明をお願いします。

- 事務局
- ・箱根ヶ崎獅子舞のパネル展示と、それに関連したクイズを実施し、併せて獅子舞の保存会から借用している獅子頭等の展示を行います。
 - ・笛の実演について、11月12日に実施していただく予定ですが、産業まつりの事務局より、会場内ステージでイベントを行っている時間は避けように話がありました。そのため、午前11時から20分間、もしくは午後2時から20分間のどちらかで保存会に依頼をしたいと考えています。
 - ・当番となっている委員の方は、当日午前9時にテントに集合してください。

平山会長 笛の実演は午前、午後のどちらがよいでしょうか。

久保田委員 お囃子が正午から午後3時30分までなので午前中が良いのでは。

村上委員 笛の実演をする方の都合を聞かなくても大丈夫ですか？

事務局 両日どの時間でも大丈夫、との了承を得ています。

平山委員 午前中1回のみ、ということで決めましょう。

平山会長 借用物品を全て展示できるのか？

事務局 スペース的にすべてを展示するのは難しい。

議題（２）郷土資料館事業について

北爪委員 ※郷土資料館事業について説明

議題（３）その他

- 事務局
- ・委員視察研修の会計報告
 - ・12月16日（日）実施予定の「みずほふるさと大学 観光コース」のお知らせ
 - ・小川町にある板碑制作遺跡について紹介。国の史跡にも指定されている貴重な文化財で、小川町でも積極的に活用したいと考えている遺跡です。板碑は瑞穂町でも身近な文化財であり、郷土研修会の実施場所の候補の一つにしても良いのではないかと考えていた。
- 平山会長 板碑の原材料は、長瀬の川縁で採集されていたと思っていた。
- 北爪委員
- ・この遺跡は近年になってその価値が注目され始めた場所になる。
 - ・箱根権現本地仏懸仏について報告します。箱根神社の宝物殿の担当者より資料を送っていただきました。その資料によれば、この懸仏には吉川英治氏を含めた数名の方が箱根神社への収蔵に至る経緯の中で関わっていることも判明しました。吉川氏は古美術商からこの遺物を買ったようで、古美術商の話では狭山神社周辺で出土したものであるとのこと。
 - ・懸仏にある「筥根」の文字は、箱根ヶ崎の地名に関係しているのかもしれない。
- 平山会長 廃仏毀釈の頃、この懸仏を埋めたのかも知れない。
- 久保田委員 いずれ実物を確認できれば良い。本当に「筥」の字が書かれているのか。他の文字である可能性もある。併せて鮮明な写真も欲しい。

閉会